



毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

みのりの秋！赤～いりんご収穫

市内一ツ谷地区の赤～いりんごの収穫が去る9月25日から3日間にわたって行われました。

この赤～いりんごは、市内梅田の前田顕三さん(故人)が苦心の末、改良したもので花・果肉まで赤くなるという特殊なもので、市では昭和51年4月に250本を植樹、赤～いりんごの

並木路として市民に親しまれています。

この期間に収穫された赤～いりんご約230箱は、市内の農産加工センターでジュースやジャム等に加工され、産業まつりや観光物産展に出品される予定で、市の新しい名産にと期待されています。

平成元年

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

No.697

10-15

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活気に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

214人委嘱 進に重要な役割



市では九月三十日、市民百九十六人に保健協力員を委嘱しました。

保健協力員は、成人病検診者や栄養教室等各種講習会受講者の取りまとめなど、市民の健康増進のために市と市民のパイプ役となる大変重要な役割を担うもので、任期は三年です。

なお、未定の地区については、決まりしだいお知らせします。



(敬称略)

五所川原地区

- 柴町 小野登志子
- 田町 相川嶺子、川村良子
- 蓮沼 齋藤道子、新岡みつ子
- 元町 小田桐治子、小田桐欣子、葛西啓子
- 鎌谷町 木村京子
- 一ツ谷 三上ヨシ
- 田園町 白戸トヨ、平山美津子
- 鳥森 高松恒子、田中朝子、成田登美
- 八重菊 吉田梶子
- 新町 高橋芳枝、広田美雪
- 第一柳町 間賀田敏子
- 第二柳町 広瀬せつ
- 成田町 百沢きぬ
- 岩木町 福士マチエ、齋藤きぬ
- 寺町 尾崎京子
- 川端町 三森敬子、櫻井照子、佐々木京子
- 本町 鳴海ヒナ、齋藤君枝
- 弥生町 佐藤エミ
- 布屋町 角田ちや、山口きみ
- 東町 小山キエ
- 大町 齋藤良子、小山ふみえ、高嶋光子
- 旭町 成田ツヤ、高橋英子
- 敷島町 小野れい、成田房
- 江、檜崎トク
- さつき町 本庄弘子、敦賀嘉美、伊藤栄
- 雑田 平山ヌエ
- 上平井町 藤元チサ、外崎ミチ
- 平井町 神みつ
- 中平井町 鶴谷悦子、工藤シゲ
- 下平井町 高橋ユキ、磯辺光子
- 幾世森 平山則
- 柏原町 戸田千代子、川浪とし
- 末広町 三上テツ、山中みわ、佐藤京子
- 新宮町 齋藤クニエ、原まつえ、原みきえ
- 若葉第一町内 三上てる子
- 同第二町内 中川幸子、長岡ハチエ
- 同市営住宅 七戸キミエ
- 同県営住宅 小野つゑ
- 錦町 溝江妙子、坂本良、千葉律
- 小曲 長澤京子、小栗山哲
- 沼田町 成田みつえ、金田靖子
- 松島町一丁目 青山烈子、藤田清枝

栄地区

- 同二丁目 小山愛子、松林睦子
- 同三丁目 神テル子
- 同四丁目 乗田悦子
- 同五丁目 工藤昭子、小野ケイ子、一戸エ
- 同六丁目 白戸洋子、千葉良子
- 同七丁目 鹿内静子、栄利チエ子
- 同八丁目 阿部初美
- 同三丁目 葛西せつ子、平山良子、椿原とよ、相馬サト子
- 姥薙 三上光子
- 猫淵 藤田みどり
- 三ツ谷 坂本とも子、岩淵みつえ
- 稲実 山田アツ、加藤キヒ、一戸稔、木村ヒロミ
- 広田 今佳子、石郷岡ひさ、山田キミ、三和つき子
- 七ツ館 葛西幸子、葛西絹枝
- みどり町二丁目 阿部悦子、福士静子
- 同二・三丁目 小田桐良子
- 同四丁目 宮本優子
- 同五丁目 佐々木睦子、阿部弘子
- 同七丁目 加藤幸子
- 同八丁目 木村貞子

梅沢地区

- 梅田 石岡京、齋藤八千子、佐藤はつよ
- 中泉 関タケ、今ユキエ

七和地区

- 原子 阿部カチエ、藤田ふこ
- 俵元 三上慶子
- 羽野木沢 須藤シゲ
- 持子沢 阿部ヌイ、三上優
- 高野 堀内キミ子、堀内くに系、福士タケ
- 前田野目 齋藤克、大坂文恵



保健協力員

市民の健康増

長橋地区

浅井 秋田妙子
福山 今和子
野里 須藤かず系
神山 葛西京

若山 清野エキ
石田坂 斎藤京子
戸沢 工藤純子、長内キミ、
斎藤サダ

松島地区

野崎 村田みさ
悪戸 高橋サツ
宮田 渋谷トキエ
川代田 工藤美保子
水野尾 小坂奈保美、清野
ゆかり

前蒨 山内幸
石畑 小野敬子、対馬きぬ
十川町 鳴海信子、今郁子
馬性 高橋トキ
吹畑 寺田ヒサ
桃崎 荒関植子

漆川 大邑トミ、高谷スサ
エ、関原ツタ子
尻無 野呂よね
一野坪 小野けい子、福士
ヒデ

米田 工藤チヅ子、今芳子
唐笠柳 橘菊江
二本柳 蒔田きん子
石岡 寺田よしえ
石岡(田園町) 大屋奈々
子、神成節子

飯詰地区

飯詰 長峰ミヨ、太田サク
ラ、和島ひろみ、山
口サツ、三浦れい、
山口イネ、坂本妙子、
対馬ミツエ、平山リ
ツ、坂本カツエ、鳴

下岩崎 増田フヂエ、其田
まさ子

海きし、吉田祐子、
三上洋子、川村せつ、
小野節

毘沙門地区

毘沙門 高谷リリ子、長峰
ムツノ、成田葉子、
北川ミサ、福岡リヤ
橋フク子

長富 蛸島キヌヨ、笠井い
く子、三上裕子、高

三好地区

藻川 渡辺ヤツエ、竹谷ト
キ、乗田愛子、佐藤
ちや、前田きよ系、
成田テル

鶴ヶ岡 対馬ちね、開米喜
美、小野秀子
福井 小野松江
高瀬 木村テル、渋谷友江

中川地区

田川 三上康子
種井 館山ツヨ
中泊 外崎トモエ
川山 外崎キエ、館山京、
桜田 笠井せつ

葛西タエ子
沖飯詰 藤森みつえ、小野
八千代



保健

協力員の

役割

保健協力員は、自らの健康づくりに努めながら市の保健事業の円滑な運用をし、五万市民の健康づくりの担い手として活躍します。

①赤ちゃんからお年寄りまで、保健婦が訪問して欲しいなど連絡します。

②健康相談、健康教育等の日程を地域の方々へお知らせします。

③成人病検診の受診勧奨、および申し込みの取りまとめをします。

④食生活改善を目的とする教室への参加・呼びかけなどをします。

※保健協力員は、秘密厳守で職務を遂行することになっていきますので、市民の皆さんは自分の地域の協力員さんをよく覚えてお気軽にご相談ください。詳しいことは、市衛生課(☎35)二二一番内線二七二番)へ。

市議会議長には山口徳二氏

副は前田清勝氏

市議会臨時会

改選後初の市議会臨時会が十月四日に開かれ、議長に山口徳二氏(61)が、また副議長には前田清勝氏(48)がそれぞれ選ばれました。

議長になった山口徳二氏は、昭和四十二年に市議初当選、以来連続七期当選。この間、昭和五十四年十一月から五十六年九月まで副

議長を務めました。山口議長は「当市の発展と市民の福祉の増進に誠心誠意努力していきたい」と抱負を述べました。



山口徳二氏



前田清勝氏

常任委員会委員を選任

市議会臨時会

改選後初の市議会臨時会が十月四日に開かれ、四つの常任委員会委員の選任が行われました。

○は副委員長

▽総務常任委員会

- 長谷川清勝
- 宮川 亮治
- 小田桐秀則
- 和島 就蔵
- 阿部 春市

▽経済常任委員会

- 山口 徳二
- 山田 誠紀
- 大屋邦喜代
- 葛西 収三
- 中村 良雄
- 石岡 裕
- 鎌田 清夫

▽建設常任委員会

- 泉谷 正志
- 石塚 鐵男
- 大野 欽也
- 對馬 義勝
- 齊藤 昇
- 前田 清勝

▽民生常任委員会

- 吉岡 浩
- 工藤 普司
- 葛西ノリエ

合同金婚式開く

市では十月四日、今年めでたく結婚五十周年を迎えられた長寿夫婦の皆さんを心から祝福するために合同金婚式を市中央公民館で開きました。

式には二十五組の夫婦、来賓など合わせて約六十人が出席し、佐々木市長が式辞を述べた後、金婚夫婦を代表し、太田繁太郎さん・きく江さん夫妻(水野尾)

に顕彰状と記念品を贈りました。

その後、太田さん夫妻がお礼の言葉を述べ、また、鶴ヶ岡の開米佐太郎さん・喜美さん夫妻が「結婚五十年のあゆみ」と題して、これまで歩んできた人生を語り、出席者に深い感銘を与えました。

この後出席した人達は、昼食をとりながら楽しいひと

と時を過ごしました。

顕彰された夫婦は、次のとおりです。(敬称略)

- 木村正實・トスエ(川端町)
- 工藤久左エ門・ヤエ(田町)
- 佐々木三朗・さた(幾世森)
- 三浦藤夫・ソヨ(栄町)
- 安田義一・トシ(下平井町)
- 阿部義爾・とし、斎藤平助・あぐり(以上羽野木沢)
- 伊藤武雄・みよ(俵元)
- 三上定四郎・つゑ(持子沢)
- 佐々木善吉・ヒサ、関喜代志・やよ(以上中泉)
- 前田周造・ツル(梅田)
- 小田桐清美・シデ、松野辰己・イマ(以上神山)
- 工藤為四郎・み系(松野木)
- 斎藤一雄・きねこ(戸沢)
- 笹森幸作・シヨ(浅井)
- 秋元喜榮作・しよ(金山)
- 太田繁太郎・きく江、高橋柁吉・イマ、高橋作蔵・ナサ(以上水野尾)
- 川浪虎一・リツ、工藤義信・きい(以上藻川)
- 小笠原清衛・きわ、開米佐太郎・喜美(以上鶴ヶ岡)
- 秋田収一・みさ(川山)





五所川原東高等学校創立40周年 一層の発展を誓い合う

五所川原東高等学校(市内羽野木沢一須藤豪一校長)は今年、創立40周年と県立移管10周年を迎え9月22日、同校体育館で記念式典が行われました。

式典には、175人の在校生をはじめ教職員、父母、来賓らが多数出席し、須藤校長のあいさつに続いて、阿部祥吾協賛会長より歴代校長らに感謝状・表彰状が贈られました。

又、生徒を代表して生徒会長の長尾康弘君(3年)が喜びのことばを述べ、全員で校歌を斉唱して式典を終えました。

教育・福祉にと60万円

—ファッションアレックス—



ファッションアレックス(鈴木和雄代表取締役)では、教育基金及び福祉基金にと60万円を寄付しました。

これは、同社が市内広田に計画していた工場が完成し、これを記念して寄付されたものです。

鈴木代表取締役は、9月17日に開催された落成式典の席上で佐々木市長に手渡しました。

八市対抗柔道大会で 3年ぶりの優勝



去る9月17日、むつ市で開かれた「第31回県八市対抗柔道大会」で当市が3年ぶり10回目の優勝を飾りました。

この大会には、県内八市から約80人の選手が参加し、決勝は3年連続して八戸—五所川原の対決となり、双方譲らぬ白熱した試合から代表戦に持ち込まれ、当市が見事優勝を飾ったものです。

交通ルール楽しく学ぼう

家族そろって街を歩き快い汗を流しながら楽しく交通ルールを学ぼうと9月23日、交通安全ウォークラリーが開かれ親子連れなど約80人の市民が楽しい一日を過ごしました。

これは、五所川原地区安全運転管理事業主会と安全運転管理者協会の共催、五所川原警察署などの協力で行われ、今年で3回目となります。

参加者たちは、マイペースで歩き、15の設問を解きながら約2時間半にわたって、好天のもと親子のふれあいを深めていました。



五所川原市制施行 35周年記念事業 『21世紀の五所川原』論文募集

市では、市制施行35周年を記念し、「論文」を募集します。

▷テーマ 21世紀の五所川原(小・中学生は副題として「未来の五所川原」)

▷応募資格 どなたでも応募できます。(市内在住者及び出身者)

▷応募方法

- (1)募集は、小学生、中学生、高校生及び大学一般の4部門に区分して行います。
 - (2)用紙は、400字詰原稿用紙とし、小学生2~4枚、中学生4~5枚、高校生5~10枚、大学一般10~20枚程度とします。
 - (3)別紙に、タイトル、住所、氏名、年齢、性別、職業又は学校名、学年、電話番号を書いて、応募論文に添付してください。
- ▷賞 各部門3席(小・中学生は佳作を設ける)
○副賞

- 小学生 図書券(1万円、5千円、3千円)
- 中学生 図書券(1万円、5千円、3千円)
- 高校生 図書券(2万円、1万円、5千円)
- 大学一般 図書券(5万円、3万円、2万円)

▷応募締切 10月31日

▷発表 広報ごしょがわら12月15日号紙上

▷審査員 委員長…辻茂青森職業訓練短期大学校長、委員…田中和弘市内小学校長会長、成田収市内中学校長会長、佐々木友宣五所川原高校長、中谷惣四郎五所川原市農協組合長、川口亀十郎五所川原商工会議所会頭、白木省司東奥日報社五所川原支局長、佐藤裕治陸奥新報社五所川原支社長、高満タカ五所川原市連合婦人会長、釜薙裕市教育長

▷応募先及び問い合わせ先

市秘書企画課(〒037 五所川原市字岩木町12 ☎352111番内線318番)

市民総合文化祭

月日	時間	会場	行 事	団体名
10月30日 ~11月3日	9:00~17:00	中央公民館	第29回菊花大会	五所川原晩香会
10月31日	18:30~21:00	中央公民館	謡曲大会	五所川原宝生会
11月1日 ~11月4日	9:00~17:00	中央公民館	盆栽展示会	五所川原盆栽会
11月1日 、 11月3日	9:00~17:00	中央公民館	老人クラブ趣味の作品展示会	五所川原市老人クラブ連合会
			ちぎり絵作品展示会	和紙ちぎり絵賞装
11月2日 、 11月3日	9:00~17:00	中央公民館	書道展示会	五所川原書道会
			盤景展示会	五所川原操盤会
			絵画展示会	チャーチル会
			木彫作品展示会	木影の会
11月3日 、 11月4日	9:00~17:00	中央公民館	絵画展示会	光 彩 会
			籐作品展示会	籐手芸趣味の会
11月3日	9:00~17:00	中央公民館	華道展示会	華道 遠州流
11月3日 ~11月5日	9:00~17:00	中央公民館	華道展示会	華道 小原流
11月3日 ~11月4日	9:00~17:00	中央公民館	華道展示会	華道 龍生派
11月3日	10:00~15:00	中央公民館	茶道 表千家	市民茶会
			茶道 裏千家	
			茶道 遠州流	
			茶道 江戸千家	
11月3日	10:00~11:00	中央公民館	箏曲(琴)発表会	松 葉 会
	11:00~11:50		民謡発表会	五所川原民謡協会
	13:00~14:00		津軽三味線発表会	津軽三味線滝菜会
	14:00~15:00		詩吟発表会	五所川原吟詠会
	15:00~15:30		バレエ発表会	山田芳子バレエ教室
15:30~16:30	詩吟発表会	吼山流詩吟道		
11月3日	13:00~14:00	市民文化会館	音楽発表会	五所川原音楽サークル
	15:00~16:00		ダンス発表会	五所川原RAジャズダンス
11月4日 ~11月5日	9:00~17:00	中央公民館	展 示 会	点訳朗読奉仕会
11月5日	8:00~17:00	市民文化会館	第29回県下俳句大会	五所川原俳句会
	10:00~12:00	中央公民館	植物研究発表会	津軽植物の会

出稼者は諸手続きを!

農業者年金

農業者年金に加入している方が、出稼ぎ先で厚生年金などに加入した場合、国民年金・農業者年金の加入資格がそう失します。逆に、出稼ぎから戻って来た時点では加入資格を再び取得することになります。

加入資格のそう失及び再取得についての手続きをそのまま放置しておくとも将来、年金受給に何らかの影響を及ぼす恐れがありますので十分注意してください。

◎出稼ぎ先で厚生年金に加入すれば農業者年金の資格を失います→農業者年金そう失の届けをすること。

◎出稼ぎから帰って国民年金に加入すれば、再び農業者年金に加入できます→農業者年金再加入の届けをすること。

◎出稼ぎ期間が8か月以内であれば、その期間には実際に掛金を納めなくとも年金をもらうために必要な掛金期間としてみなしてくれる制度があります。

☆農業者年金に再加入するとき、該当期間を申出する必要がありますので、出稼ぎ先の会社から必ず証明書をもらってきてください。(証明書の用紙は農協にあります。)

※詳しいことは、市農業者委員会(☎352111番内線246番)または農協にお問い合わせください。

県最低賃金改定

—青森労働基準局—

最低賃金額 1日3,565円

賃金の大部分が時間によって定められている人(時間給者)について

……………1時間 **446円**

実施月日 10月19日

ただし、次に掲げる賃金は、最低賃金の算定には含まれません。

除外賃金

- (1)精皆勤手当、(2)通勤手当、(3)家族手当、(4)臨時に支払われる賃金(賞与、期末手当など)
 - (5)1か月を超える期間ごとに支払われる賃金、(6)時間外労働・休日労働に対して支払われる賃金及び深夜労働に対する割増部分の賃金。
- ▷適用される範囲 産業や職種にかかわらず県内すべての事業場ではたらく常用・臨時・パートなどのすべての労働者と労働者を一人でも使用しているすべての使用者に適用されます。

フランス刺しゅう技術講習会 受講生募集

県婦人就業援助センターでは、刺しゅうの基礎的な手法を身につけ就業を希望する婦人を対象に講習会を開きます。

- ▷期日 10月25・26・27・30・31日
- ▷時間 午前9時30分～正午まで
- ▷場所 市働く婦人の家
- ▷募集人員 15名(定員になり次第締切)
- ▷受講料 無料
- ▷用意するもの 小バサミ、しつけ糸、筆記用具
- ▷申し込み先 県婦人就業援助センター五所川原駐在所(市働く婦人の家内 ☎358898番佐々木まで)

文化碑めぐり参加者募集

市文化振興会議では、次により市内文化碑めぐりを行います。

- ▷日時 11月4日 出発午後1時、帰着午後4時
- ▷集合場所 市中央公民館
- ▷参加料 無料(専用バス)
- ▷見学コース ①加藤東籬歌碑 ②和田山蘭歌碑 ③上原げんと音楽碑 ④内海草坡句碑 ⑤八木隆一郎歌碑 ⑥若山牧水歌碑

平成2年度学生募集

青森職業訓練短期大学校

▷募集定員

系	科	専攻	定員
機械システム系	機械システム科	電子機械専攻	30名
		生産機械専攻	
電子・情報システム系	電子システム科	電子専攻	40名
	情報システム科	情報処理専攻	
		電気通信専攻	
制御システム系	制御システム科	自動制御専攻	20名
		建築空調設備専攻	
合 計			90名

▷一般入試

- 出願期間 平成2年1月22日から2月6日まで
 - 試験日 平成2年2月14日
 - 試験科目 数学 数学Ⅰ・Ⅱ(微積)
理科 理科Ⅰ又は物理から1科目
選択
外国語 英語Ⅰ
 - 試験場所 本校、青森、八戸、弘前
 - 合格発表 平成2年2月23日
- ※詳しいことは、「平成2年度学生募集要項」に記載してありますので、青森職業訓練短期大学校学生課(市内飯詰 ☎373201番)へ切手250円分を同封してご請求ください。

第29回県下短歌大会のご案内 (市総合文化祭)

- ▷日時 11月19日(日) 午前10時～
- ▷場所 市中央公民館3階大広間
- ▷宿題 A[当季雑詠](1首)、B[稻妻](1首)
- ▷宿題の締切 10月22日必着
- ▷宛先 五所川原市松島町2-65小笠原俊亮さんまで
- ▷参加賞 500円(昼食代含む)

平成元年度—農業用免税軽油 免税証交付申請の受付

- ▷日時 11月17日 午前9時から午後3時まで
 - ▷場所 県五所川原合同庁舎(栄町)
 - ▷申請用紙 県税事務所、農協、軽油販売店にあります。
- ※詳しくは、五所川原県税事務所間税課(☎342111番内線207・208番)へどうぞ。

減塩教室のお知らせ

塩が命を縮める!……家庭の味がちょっぴり塩味になりすぎていないか、これを機会にみなおしてみませんか。

▷テーマ 塩分を1日10g以下に減らしましょう。

▷時間 9:30~13:00

▷内容 ①栄養士による減塩食事指導②家庭のみそ汁塩分測定③1日の食事の塩分量の計算

▷持参するもの 健康手帳、筆記用具、エプロン、ふきん、ごはん、みそ汁(小ビンなどに入れて)、食事診断用紙(地区保健協力員からもらってください)

▷申し込み方法 地区の保健協力員へ(参加申し込み用紙があります)

対象地区	開催月日	開催場所	申し込み期間
南小学区	10月25日(水)	保健センター	10月20日まで
三好地区	10月26日(木)	コミュニティーセンター三好	
五小学区	10月27日(金)	保健センター	
中川地区	10月30日(月)	コミュニティーセンター中川	

なお、詳しいことは市衛生課(☎352111番内線268・272番)へどうぞ。

**10月31日は
国民健康保険税の
第4期分納付期限日です
忘れずに納付しましょう**

さながらに現の如く夫のゐて覚めれば
虚し山鳩の鳴く
十三濁の木橋に立てばたゆたひる小波光り
風渡りくる
梵珠山山路の緑の樹間より沼面光りて
稲田広ごる
三上
恐山の賽の河原に小石積み二十年わが
詣でつづくる
成田
家事終へて心せはしく仕入へと時
気にしつづ車走らす
佐藤
夕茜みる人達の影しるき川土手に孫と
急ぎ登る
番場
允映
幸子
幸子
幸子

短

歌

五所川原短歌会

11月の保健センター相談日

11月10・17・24日です。(毎週金曜日)

▷時間 午前10時~午後3時

▷内容 保健婦が血圧測定、尿検査等を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

人の命を救う「愛の献血」にご協力を!

期	日	時間	場所
11月1日(水)		午前10時から 正午まで	㈱丸中五所川原 中央水産前
		午後1時30分から 午後4時まで	㈱東北電工 五所川原営業所前

乳幼児の健康診査

▷場所 市保健センター

▷受付時間 12:45~13:00まで

▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
3歳児は尿検査も行いますので、当日小ビンに尿を入れてもってきてください。

※注意 ①6カ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は、母子健康手帳をもって衛生課窓口でセットをもらいにきてください。(ただし生後6カ月、7カ月児に限る)。
②病氣療養中(特に伝染性の病氣)のお子さんはご遠慮ください。

月令	対象児	期日	内容
3カ月児	H元年7月生	11月14日(火)	健康診査
6カ月児	H元年4月生	11月21日(火)	健康相談
1歳児	S63年10月生	11月27日(月)	健康相談
1歳6カ月児	S63年5月生	11月28日(火)	健康診査
3歳児	S61年7月生	11月16日(木)	健康診査

幼児教育の大事な時ですから 3歳になったら幼稚園へ —市私立幼稚園協会—

▷願書配布 10月15日~

▷願書受付 11月1日~

※詳しいことは、各幼稚園へお問い合わせください。

五所川原幼稚園(唐笠柳☎355150番)

聖心幼稚園(末広町☎342222番)

ひまわり幼稚園(元町☎345080番)

富士幼稚園(みどり町8丁目☎347974番)